

RX キャパシター

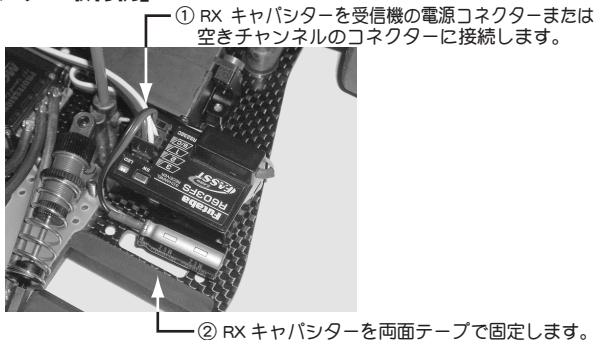


この **RX キャパシター** を使用することにより受信機電源の安定化が図れます。瞬間的な電圧ドロップによる誤動作を防止します。

例えば、EP カーの動力用バッテリーの特性によっては、急発進時の急激なスロットル操作時のバッテリー電圧のドロップにより、受信機電源にも電圧ドロップが発生し受信機が誤動作する場合等に最適です。

- ・この **RX キャパシター** は電源電圧が 4.8V または 7.4V 仕様の受信機に対応します。

【RX キャパシター取付例】



① RX キャパシターを受信機の電源コネクターまたは空きチャンネルのコネクターに接続します。

② RX キャパシターを両面テープで固定します。

⚠ 警告

⊘ 受信機以外の用途に使用しない。

⊘ 逆接続しない。改造しない。

- ・コネクターの改造等により極性を間違えて接続すると、破裂等の危険があります。

⊘ 過電圧をかけない。

- ・性能低下や液漏れの恐れがあります。
(対応電圧：4.8V または 7.4V の受信機電源)

⊘ キャパシター本体を分解しない。また、取り外し等の際に本体に余分な力をかけない。

- ・キャパシター本体には少量の希硫酸が使用されています。破損により、内部の液が目に入ったり、皮膚に付着すると、失明や皮膚傷害の原因となります。この場合、水道水等のきれいな水で十分に洗い流し、ただちに医師の治療を受けてください。

キャパシターの耐圧表示は 16V となっておりますが、ハイボルテージサーボの使用上限 7.4V 以内 (受信機用バッテリー電圧) でご使用ください。